

平成23年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	独立行政法人宇宙航空研究開発機構運営費交付金に必要経費		担当部局	研究開発局	作成責任者	宇宙開発利用課長 佐伯 浩治	
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度～		担当課室	宇宙開発利用課			
会計区分	一般会計		施策名	X-6 宇宙・航空分野の研究・開発・利用の推進			
根拠法令(具体的な条項も記載)	宇宙基本法 独立行政法人宇宙航空研究開発機構法第18条第1項		関係する計画、通知等	独立行政法人宇宙航空研究開発機構第2期中期計画 宇宙基本計画(平成21年6月 宇宙開発戦略本部決定)等			
事業の目的	大学との共同等による宇宙科学に関する学術研究、宇宙科学技術に関する基礎研究及び宇宙に関する基盤的研究開発並びに人工衛星等の開発、打上げ、追跡及び運用並びにこれらに関連する業務を、平和の目的に限り、総合的かつ計画的に行うとともに、航空科学技術に関する基礎研究及び航空に関する基盤的研究開発並びにこれらに関連する業務を総合的に行うことにより、大学等における学術研究の発展、宇宙科学技術及び航空科学技術の水準の向上並びに宇宙の開発及び利用の促進を図ることを目的とする。						
事業概要	<p>関係府省と緊密に連携しながら以下の施策を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○社会的ニーズの高い災害・測位衛星の開発等を通じ、新たな利用の創出を図る「衛星による宇宙利用」 ○我が国の特徴を活かした独創的かつ先端的な研究を推進するとともに、未知のフロンティアである宇宙の探査に挑戦する「宇宙科学・宇宙探査」 ○国際宇宙ステーション(ISS)/日本実験棟「きぼう」を利用した「宇宙環境利用の推進」 ○宇宙空間へのアクセスを可能とする手段として、自立的な宇宙活動の根幹である「宇宙輸送システム」 ○民間では保有困難な大型・高性能の風洞施設等の試験設備を整備・供用し、航空科学技術に係る先端的・基盤的な研究開発を実施する「航空科学技術」 ○ロケットや衛星に係る信頼性向上や宇宙航空科学技術に係る基礎・基盤的な研究開発を実施する「基礎・基盤的な研究開発」 						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	130,227	139,703	130,392	122,426	146,089
		補正予算	0	3,711	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	130,227	143,414	130,392	122,426	146,089
	執行額	130,227	143,414	130,392			
執行率(%)	100.0%	100.0%	100.0%				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	独立行政法人評価委員会による評価結果 (宇宙航空研究開発機構の行う事業は中期計画及び年度計画により定性的、定量的な目標を定めており、毎年度、独立行政法人評価委員会による達成度の評価を受けているため、これをもって成果実績とする。) ※「地球観測衛星の開発に必要な経費」、「国際宇宙ステーション開発に必要な経費」による実績も一部含まれる		—	S:3/32項目 A:28/32項目 B:1/32項目	S:5/32項目 A:26/32項目 B:1/32項目	S:7/32項目 A:24/32項目 B:1/32項目	—
	S:特に優れた実績を上げている A:達成度100%以上 B:達成度70%～100%						
活動指標	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	<宇宙輸送システム> 平成16年度以降、毎年確実に1～3機の基幹ロケット打上げに成功。また、小型衛星等の打上げに柔軟かつ効率的に対応する次期固体ロケット「イプシロンロケット」の開発を平成22年度に開始。 <衛星による宇宙利用> 陸域観測技術衛星「だいち」データの様々な分野での研究や実利用への活用、陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)の開発、平成20年度に打ち上げた超高速インターネット衛星「きずな」によるブロードバンド通信に関する実証等、平成22年度に打ち上げた準天頂衛星初号機「みちびき」による衛星測位技術の実証等を実施。 <国際宇宙ステーション> 平成20年に「きぼう」の利用を開始し、平成23年3月時点で42課題(テーマ)の軌道上実験を完了。平成23年度は、継続分も含め29課題の軌道上実験を実施予定。また、マレーシアのタンバク質結晶生成実験等、アジア諸国によるISS利用を推進。 <宇宙科学・宇宙探査> 6機の科学衛星の運用、データ取得等、平成19年度に打ち上げた月周回衛星「かぐや」による月周回軌道観測等、平成22年度に打ち上げた金星探査機「あかつき」の運用等(金星周回軌道投入時に推進力が足りず予定軌道へ投入できなかったため、原因究明及び今後の再投入の可能性について検討中)、平成22年度に打ち上げた小型ソーラー電力セイル実証機「IKAROS」によるソーラーセイル技術の実証等、小惑星探査機「はやぶさ」の地球帰還運用等、X線天文衛星「ASTRO-H」、国際共同水星探査計画「BepiColombo」の「水星磁気圏探査機」、小型科学衛星1号機等の開発、「はやぶさ2」の開発移行準備等を実施。 <航空科学技術> 実績:CO2低減(燃費向上)技術と低騒音化技術の向上、クリーンエンジン技術として有害物質NOxの排出量の低減、乱気流検知技術として世界最高性能のドップラー・ライダーに関する研究開発を実施。 <基礎・基盤的な研究開発> 平成22年度までに、ロケットや衛星の製造に重要な15件の戦略部品(特に重要な部品)、14件の戦略機器の開発を実施し、その製造能力を確保。平成23年度に、衛星の小型高機能化や高精度天文観測などに貢献する戦略部品・機器に着手する予定。		—	—	—	—	
			活動実績(当初見込み)				(—)
単位当たりコスト			算出根拠	※(独)宇宙航空研究開発機構が行う基礎研究及び基盤的研究開発並びに人工衛星等の開発、打上げ、運用等を総合的に実施するうえで必要な交付金のため、単位当たりコストの算出は困難			
24年度予算	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	独立行政法人宇宙航空研究開発機構運営費交付金	122,426百万円	146,089百万円	ALOS-2、3、ASTRO-Hの開発の本格化に伴う増			
	計	122,426百万円	146,089百万円				

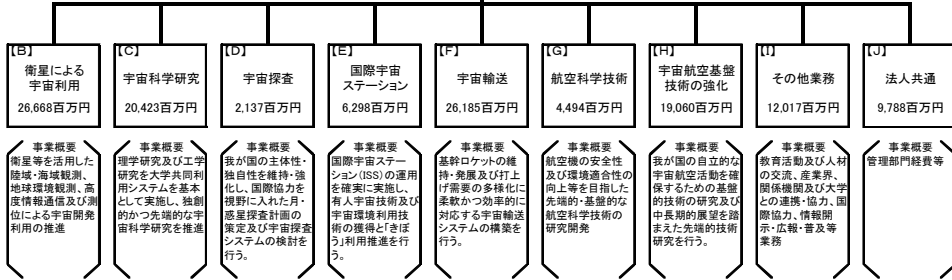
事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
算目的・状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	宇宙開発の特殊性により一定の一人入札が避けられないものもあるが、随意契約事前確認公募を含め、どうしても避けられない契約以外の契約については、引き続き条件等を見直し、競争化を進めることが必要である。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>○LNG推進系については、これまでの研究開発の成果を活用しつつ、性能を向上したLNGエンジンの設計、試作、燃焼試験等を着実に実施し、高性能化・高信頼性化などの必要最小限な基礎的・基盤的な研究開発を推進している。</p> <p>○研究プロジェクトの重点化については、宇宙基本計画（平成21年9月 宇宙開発戦略本部決定）を踏まえつつ、国際宇宙ステーション計画等の国際協力上重要なプロジェクトや、探査対象との位置関係から打上げ時期に制約のあるプロジェクトに優先的に取り組むこととし、新規プロジェクトは基幹ロケットの高度化を除き見送る等、プロジェクトの選択と集中に取り組んでいる。</p> <p>○個々のプロジェクトについて、適切なミッション要求条件を規定し、それに基づき、開発メーカを技術提案方式（RFP）等により選定することにより、競争的環境を整備するとともに、契約を行う企業に対してはコストの妥当性を担保できる仕組みを構築する等、開発及び運用等のコストの効率化を図っている。</p> <p>○一般業務、研究開発業務等に係るリスク縮減活動を展開し、また、複数の方法により国民の意見を幅広く聞くための機会を設け、聴取した意見については理事会議等で経営層が共有し、業務運営に適正に反映する仕組みを維持している等、内部統制強化に向けた取り組みを実施している。</p> <p>○産業界との連携・協力、支援が積極的に行われ連携協力協定、共同研究やライセンス契約の実績件数が年度計画に比べても多く、外国衛星の受注の成功、宇宙オープンラボの成果を活用した製品開発など、成果も挙がっている。</p> <p>○契約については、真にやむを得ないものを除き、原則として一般競争入札等によることとしており、随意契約見直し計画を策定し、随意契約の割合を着実に低下させている。また、一般競争入札等により契約する場合であっても、真に競争性、透明性が確保されるよう留意することとしており、一者応札となった案件について仕様書を受領した企業にアンケート調査を行い、仕様書の要求事項の明確化、適切な履行期間の確保などの改善を進めている。</p> <p>○JAXAについては平成22年12月28日に閉館後、原状回復のうえ、平成22年度末をもって賃貸借を終了した。また、平成24年度末迄に東京事務所（丸の内）及び大手町分室（丸の内）について、整理統合を行い移転し、借上げ費用の一層の削減を図るよう具体的な検討を進めている。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点：この事業は、宇宙・航空科学技術に関する基礎研究及び基盤的研究開発、人工衛星等の開発や打上げ等に取り組む宇宙航空研究開発機構の運営に必要な運営費交付金を支出するものである。</p> <p>2. 所見：過去の事業仕分け等を踏まえて予定していた液化天然ガス（LNG）推進系プロジェクトの基礎研究段階への移行を着実に進めるとともに、科学的価値、期待される成果、技術の実現性、国際協力・外交といった様々な観点からプロジェクトの優先順位をつけ、選択と集中を図るべきである。また、衛星等の運用コストの効率化及び更新計画の見直し等を行いつつ、昨年の独立行政法人の事業仕分け等を踏まえ、ガバナンスの強化及び民間資金の活用に取り組むとともに、昨年の公開プロセスでの指摘等を踏まえ、引き続き、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性の確保等により、事業の効率化を一層進めるべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概要要求における反映状況等）			
<p>○LNG研究開発については、これまでの成果（世界で初めてLNGエンジン開発完了の目処など）を踏まえて、国内外のロケット推進系や軌道間輸送機などに向けて エンジン仕様を見直し（小推力化、比推力向上）、汎用性のあるLNGエンジンの実現に向けた技術基盤を確立するために必要最小限の規模での研究開発に移行した。</p> <p>○研究プロジェクトの重点化については、宇宙基本計画（平成21年9月 宇宙開発戦略本部決定）及び宇宙開発戦略本部の決定文書（「宇宙分野における重点施策」、「当面の宇宙政策の推進について」）を踏まえつつも選択と集中を行い、平成24年度においては概要要求段階で、災害監視に資する衛星プロジェクトや小惑星探査等の我が国が強みを持つ分野のプロジェクトに優先的に取り組むこととし、予定されていた新規プロジェクトは小型科学衛星2号機を除き全て着手を見送った。</p> <p>○研究ガバナンスの強化（客観性、効率性、可視性の向上）のため、主に以下に焦点を当てて社内の研究評価プロセスの改善を行っている。1）研究出口の明確化（機構内外の研究成果の受け取り手からのコミット/コメントを受ける）、2）有識者による研究の意義・価値評価（従来の技術的評価に評価者を追加）</p> <p>○民間資金を一層活用する具体的方策については、衛星運用に民間資金を活用する方策として、平成23年4月から陸域観測技術衛星「だいち」（ALOS）の観測データの処理・提供を民間事業者が実施する仕組み（パブリック・プライベート・パートナーシップ：PPP）を開始し、これによりデータ利用市場の拡大によるJAXAへのロイヤリティ収入の拡大の他、経費の削減を進めている。</p> <p>○入札公告前に、チェックシートを用いて競争性を妨げる要因がないかを自己点検し、結果として一者応札・応募となった場合は、契約審査委員会で事後点検を実施している。また、競争契約に係る仕様書を受領した業者を対象に、入札に関して意見を求めるウェブアンケートを実施し、競争性、公平性、透明性の確保を図っている。</p> <p>○事業仕分け（平成22年11月）結果を踏まえて、事業運営費、間接費に係る作業の効率化による予算の縮減し、概要要求に▲458百万円反映した。</p>			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
<p>【事業仕分け第1弾】</p> <p>・3-33 GXロケット（結果）来年度の予算計上は見送り</p> <p>・3-34 宇宙ステーション補給機（HTV）／衛星打上げ（24年度以降上げ分）（結果）予算要求の縮減（1割）</p> <p>【事業仕分け第2弾】</p> <p>・B-11-(1) 航空科学技術事業（結果）航空科学技術事業、宇宙航空技術基盤の強化</p> <p>・B-11-(2) 宇宙航空技術基盤の強化（結果）ガバナンスの一層の強化、民間資金のより一層の活用</p> <p>・B-11-(3) JAXA（広報施設）の運営（結果）JAXA（広報施設）の運営事業の廃止</p> <p>【事業仕分け第3弾】</p> <p>・A-23 国際宇宙ステーション開発に必要な経費（（独）宇宙航空研究開発機構）、地球観測衛星の開発に必要な経費（（独）宇宙航空研究開発機構）、（独）宇宙航空研究開発機構運営費交付金、（独）宇宙航空研究開発機構施設整備に必要な経費（結果）見直しを行う（平成22年度当初予算水準を維持）</p>			

文部科学省
130,392百万円

事業概要
独立行政法人宇宙航空研究開発機構に対し、その業務の財源に充てるために必要な金額を交付

[交付]

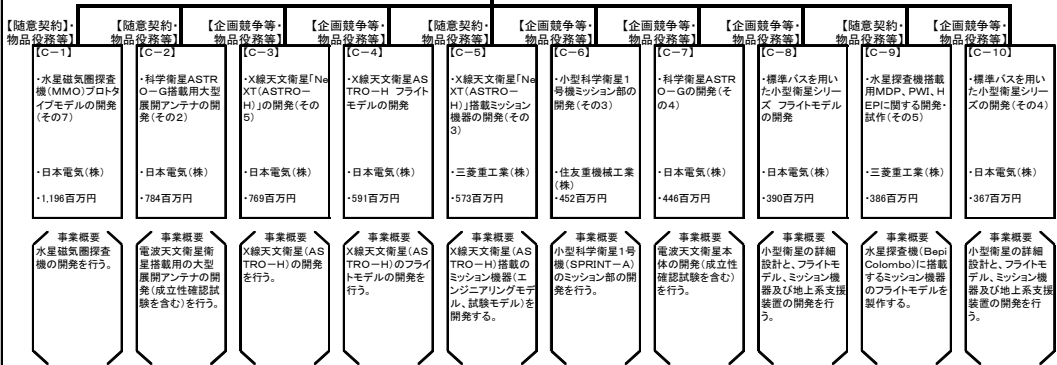
[A] (独)宇宙航空研究開発機構
127,070百万円



[B] 衛星による宇宙利用



[C] 宇宙科学研究



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

[D] 宇宙探査

【企画競争等・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【随意契約・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【随意契約・物品役務等】
【D-1】 ・小型探査機「はやぶさ2」の部品調達 ・日本電気(株) ・339百万円	【D-2】 ・小型ソーラー電力セイル実証機の開発(その3) ・日本電気(株) ・107百万円	【D-3】 ・平成22年度はやぶさシステム運用支援 ・日本電気(株) ・53百万円	【D-4】 ・月ミッション運用・解析センター(SOAC)解析・公開系業務支援 ・日本電気(株) ・50百万円	【D-5】 ・かぐやデータ保管装置の調達 ・新日鉄ソリューションズ(株) ・43百万円	【D-6】 ・はやぶさ探査機カプセル回収に関するカプセルおよび機材の輸出入支援 ・コクサイエアロマリン(株) ・39百万円	【D-7】 ・科学衛星・探査機運用に関する通訳運用作業等(臼田系) ・日本電気(株) ・35百万円	【D-8】 ・小惑星探査機「はやぶさ2」/近傍外縁分光計の開発 ・明星電気(株) ・35百万円	【D-9】 ・小惑星探査機「はやぶさ2」/衝突爆発実験系の開発 ・日本工機(株) ・34百万円	【D-10】 ・平成22年度月面数値地形モデル作成システムの実証運用支援 ・(株)エス・ティ・データ・SOCS ・32百万円
事業概要 小惑星探査機(はやぶさ2)の部品調達を行う。	事業概要 小型ソーラー電力セイル実証機の開発を行う。	事業概要 工学実験衛星の運用支援を行う。	事業概要 月ミッション運用・解析センターにおける解析・公開系の業務支援を行う。	事業概要 月探査衛星(かぐや)の各種データを保管するための高信頼性ディスク装置を調達する。	事業概要 はやぶさカプセルに関して、必要な機材の輸出入および回収したカプセルの収入に関して業務委託を行う。	事業概要 科学衛星・探査機運用に関する通訳運用作業(臼田系)を行う。(12~1月分)	事業概要 小惑星探査機(はやぶさ2)の近傍外縁分光計の開発を行う。	事業概要 小惑星探査機(はやぶさ2)の衝突爆発実験系の開発を行う。	事業概要 月面数値地形モデル作成システムの実証運用管理等を行う。

[E] 国際宇宙ステーション

【企画競争等・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【随意契約・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【随意契約・物品役務等】	【随意契約・物品役務等】	【随意契約・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】
【E-1】 ・高エネルギー電子ガンマ線観測装置(CALET)の開発 ・(株)JHエアロスペース ・787百万円	【E-2】 ・ポト共有実験装置の開発 ・(株)JHエアロスペース ・535百万円	【E-3】 ・JEM搭載水棲生物実験装置プロトタイプモデル(PFM)の設計・製作 ・三菱重工業(株) ・308百万円	【E-4】 ・多目的実験ラックの開発(その1) ・(株)JHエアロスペース ・287百万円	【E-5】 ・宇宙環境利用に係る航空機実験の実施 ・ダイモン・エアサービス(株) ・227百万円	【E-6】 ・JEM共通ガス供給装置ガスホル組立(GBU)の開発 ・(株)JHエアロスペース ・126百万円	【E-7】 ・温度勾配炉搭載ラック組立の維持設計支援(その2) ・(株)JHエアロスペース ・109百万円	【E-8】 ・宇宙ステーション補給機(HTV)多目的曝露パレットの開発 ・(株)JHエアロスペース ・102百万円	【E-9】 ・平成22年度JEM利用テーマの準備・実施業務(SAIBOラック利用) ・(財)日本宇宙フォーラム ・88百万円	【E-10】 ・平成22年度安全性実証試験(オフガス試験)設備の運用管理及びオフガス試験データ取得 ・(株)エイ・イー・エス ・84百万円
事業概要 高エネルギー電子ガンマ線観測装置(CALET)の基本設計を行う。	事業概要 JEM暴露部ポト共有実験装置の開発を行う。	事業概要 JEM水棲生物実験装置のプロトタイプモデル(PFM)の設計・製作および関連するGSE製作等を実施する。	事業概要 JEMに搭載する多目的実験ラックの開発を行う。	事業概要 JEM利用実験テーマ等の予備的実験として、短時間小重力空間を容易に実現可能な航空機を用いた成物試験飛行を実施する。	事業概要 JEMと共通ガス供給装置ガスホル組立の開発を行う。	事業概要 温度勾配炉搭載ラック組立の維持設計支援(その2)を行う。	事業概要 HTV運用機を多目的曝露パレットの開発を行う。	事業概要 JEMにおいて、SAIBOラックを利用するテーマの準備・実施業務(SAIBOラック利用)の実施にかかる作業を行う。	事業概要 JEMで使用する機器、部品及び材料等の安全性実証試験設備の運用管理、NASAとの技術調整、オフガス試験データの取得を行う。

[F] 宇宙輸送

【企画競争等・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【随意契約・物品役務等】	【随意契約・物品役務等】	【随意契約・物品役務等】	【随意契約・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	
【F-1】 ・イプシロンロケット機システムの開発 ・(株)JHエアロスペース ・1,370百万円	【F-2】 ・平成22年度種子島宇宙センター射点検取設備の保全その他作業 ・三菱重工業(株) ・1,288百万円	【F-3】 ・H-IIAロケット信頼性評価 ・三菱重工業(株) ・1,192百万円	【F-4】 ・H-IIロケット(宇宙ステーション補給機 運用1号機)の製作 ・三菱重工業(株) ・1,174百万円	【F-5】 ・ロケット専用治工具等の保守・維持(その3のA) ・三菱重工業(株) ・906百万円	【F-6】 ・ロケット専用治工具等の保守・維持(その3のウ) ・(株)JHエアロスペース ・689百万円	【F-7】 ・LNG推進系の研究開発 ・(株)JHエアロスペース ・666百万円	【F-8】 ・平成20年度~平成22年度種子島宇宙センター共通推進系施設設備等保全運用作業 ・(株)コスモテック ・615百万円	【F-9】 ・LE-Xエンジンの研究 - エンジンシステム 其の3 ・三菱重工業(株) ・587百万円	【F-10】 ・平成22年度種子島宇宙センター射点系設備の日常維持・運用作業 ・(株)コスモテック ・547百万円
事業概要 イプシロンロケットの機システム開発を行う。	事業概要 射点系設備の中の射点検取設備の保全作業等を行う。	事業概要 H-IIAロケットの信頼性向上を図るために必要な試験を実施する。	事業概要 H-IIロケット(宇宙ステーション補給機 運用1号機)を製作する。	事業概要 ロケットの製作に必要な専用治工具等の維持を行う。	事業概要 ロケットの製作に必要な専用治工具等の維持を行う。	事業概要 LNG推進系の研究開発を行う。	事業概要 種子島宇宙センター、内之浦宇宙空間観測所の共通推進系施設設備の保全運用業務を実施する。	事業概要 LE-Xエンジンシステムに関する研究を行う。	事業概要 種子島宇宙センターにける射点系設備の日常的な維持・保全を行い、設備の機能維持と老朽化防止を行う。

[G]
航空科学技術

【企画競争等・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【随意契約・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】
<p>【G-1】</p> <p>・低ソニックブーム設計概念案紙(D-SEND)プロジェクト D-SEND#2システムの詳細設計/製作</p> <p>・富士重工業(株)</p> <p>・605百万円</p>	<p>【G-2】</p> <p>・低ソニックブーム設計概念案紙(D-SEND)プロジェクト D-SEND#2システムの基本設計</p> <p>・富士重工業(株)</p> <p>・396百万円</p>	<p>【G-3】</p> <p>・気球を用いたソニックブーム計測及び供試体落下試験(D-SEND#1)の支援</p> <p>・スウェーデン宇宙公社</p> <p>・147百万円</p>	<p>【G-4】</p> <p>・D-SENDプロジェクトチーム計測システムの設計製作</p> <p>・明星電気(株)</p> <p>・102百万円</p>	<p>【G-5】</p> <p>・航空機搭載風計測ライダ高精度モデルの小型化改修作業および要素試験</p> <p>・三菱電機(株)</p> <p>・87百万円</p>	<p>【G-6】</p> <p>・移動用及び固定用ドローン変信装置の調達</p> <p>・コーズドッドウェル(株)</p> <p>・82百万円</p>	<p>【G-7】</p> <p>・航空機搭載用先導対気速度計測センサの試作</p> <p>・三菱電機(株)</p> <p>・55百万円</p>	<p>【G-8】</p> <p>・高精度ライダのジェット機による飛行評価実験に関する作業(その2)</p> <p>・ダイヤモンドエアサービス(株)</p> <p>・52百万円</p>	<p>【G-9】</p> <p>・平成22年度エンジンCFD支援業務</p> <p>・(株)エイ・エス・アイ線研</p> <p>・35百万円</p>	<p>【G-10】</p> <p>・ハイブリッド成形による航空機機体構造の製作</p> <p>・(株)カドコーレーション</p> <p>・35百万円</p>	
<p>事業概要</p> <p>D-SEND#2システムに関する詳細設計及び供試体製作に必要な装置品の調達を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>D-SEND#2システムの基本設計を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>気球を用いたソニックブーム計測及び供試体落下試験(D-SEND#1)の支援を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>D-SEND試験で使用する地上及び空中でのソニックブーム計測を実施するためのチーム計測システムの設計製作を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>風計測ライダ高精度モデルの小型化改修作業および要素試験を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>固定用ドローンの技術研究開発に関連した飛行支援機材整備として移動用ドローン検査の調達を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>航空機搭載用先導対気速度計測センサの試作を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>航空機搭載用風計測ライダの飛行評価実験を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>航空エンジン等の数値シミュレーション(CFD)計算の支援を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>適合材革新的製造プロセスの研究開発に使用するハイブリッド成形による航空機機体構造の製作を行う。</p>	

[H]
宇宙航空基盤技術の強化

【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【随意契約・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】
<p>【H-1】</p> <p>・平成22年度追跡管制運用業務委託</p> <p>・宇宙技術開発(株)</p> <p>・1,185百万円</p>	<p>【H-2】</p> <p>・平成20年度～22年度 試験設備等の運用業務</p> <p>・(株)エイ・イー・エス</p> <p>・697百万円</p>	<p>【H-3】</p> <p>・ビジネスジェット機型実験用航空機の調達</p> <p>・日本エアロスペース(株)</p> <p>・562百万円</p>	<p>【H-4】</p> <p>・JEM船外プラットフォーム2期利用によるEVA支援ロボット実証実験(R-EX)システムの開発(その2)</p> <p>・三菱重工業(株)</p> <p>・244百万円</p>	<p>【H-5】</p> <p>・平成20～22年度筑波宇宙センター共通気象観測設備等保全運用作業</p> <p>・(株)コスモテック</p> <p>・227百万円</p>	<p>【H-6】</p> <p>・宇宙用SOI技術を用いた64bitMPUの高性能化(その3)</p> <p>・HIREC(株)</p> <p>・176百万円</p>	<p>【H-7】</p> <p>・平成22年度 部品プログラム業務</p> <p>・HIREC(株)</p> <p>・165百万円</p>	<p>【H-8】</p> <p>・航空機動特性模擬装置の製作</p> <p>・三菱プレジジョン(株)</p> <p>・135百万円</p>	<p>【H-9】</p> <p>・平成21～23年度 角田エンジン燃焼試験設備の保全作業</p> <p>・(株)コスモテック</p> <p>・122百万円</p>	<p>【H-10】</p> <p>・平成22年度スペースデブリ等の観測</p> <p>・(財)日本宇宙フォーラム</p> <p>・122百万円</p>	
<p>事業概要</p> <p>人工衛星の追跡管制運用業務及び追跡管制にかかる設備の維持業務を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>人工衛星等の燃焼試験設備等の運用業務を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>ビジネスジェット機型実験用航空機の調達を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>JEM船外プラットフォーム2期利用によるEVA支援ロボット実証実験(R-EX)システムの開発を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>電気・空気調和設備等の施設設備の運用と保全作業を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>宇宙用SOI技術を用いた高性能64bitMPUの開発を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>宇宙用部品の安定供給及び信頼性・品質保証を目的とした部品プログラム活動を支援する。</p>	<p>事業概要</p> <p>飛行シミュレータ設備の運用に必要な航空機動特性模擬装置の製作を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>角田エンジン燃焼試験設備に係る定期的な保全作業試験支援業務を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>スペースデブリのレーダ観測、光学観測を行う。</p>	

[I]
その他業務

【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【競争入札・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【企画競争等・物品役務等】	【随意契約・物品役務等】	【随意契約・物品役務等】
<p>【I-1】</p> <p>・スーパーコンピュータシステムの賃貸借</p> <p>・日本電子計算機サービス共同企業(株)</p> <p>・1,992百万円</p>	<p>【I-2】</p> <p>・JAXA財務・管理系及び共通インフラ情報システムに係る運用管理業務(平成22年度)</p> <p>・NDS総合情報サービス共同企業(株)</p> <p>・765百万円</p>	<p>【I-3】</p> <p>・平成21～23年度広域観測技術衛星2号(ALOS-2)運用管理業務委託</p> <p>・(財)日本宇宙フォーラム</p> <p>・404百万円</p>	<p>【I-4】</p> <p>・JAXA財務・管理系及び共通インフラ情報システムに係る運用管理業務(平成22年度)(ベンダーへの支払い分)</p> <p>・NDS総合情報サービス共同企業(株)</p> <p>・358百万円</p>	<p>【I-5】</p> <p>・平成20年度下期～平成23年度第1四半期 機構文書の管理運用支援</p> <p>・日本レコードマネジメント(株)</p> <p>・162百万円</p>	<p>【I-6】</p> <p>・平成22年度 安全・信頼性推進部業務技術支援</p> <p>・有人宇宙システム(株)</p> <p>・146百万円</p>	<p>【I-7】</p> <p>・陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)衛星システム及び衛星管制・ミッション運用システムの開発</p> <p>・三菱電機(株)</p> <p>・140百万円</p>	<p>【I-8】</p> <p>・筑波宇宙センター展示館整備業務</p> <p>・(株)丹青社</p> <p>・120百万円</p>	<p>【I-9】</p> <p>・長寿命高信頼性1Nラスターの開発(その2)</p> <p>・(株)II-エー・エス・アイ線研</p> <p>・93百万円</p>	<p>【I-10】</p> <p>・LE-Xエンジンシステムの研究 - エンジンシステム 其の3</p> <p>・三菱重工業(株)</p> <p>・89百万円</p>
<p>事業概要</p> <p>統合スーパーコンピュータシステムの賃貸借。</p>	<p>事業概要</p> <p>JAXA財務・管理系・共通インフラ情報システムの運用管理業務を委託する。</p>	<p>事業概要</p> <p>JAXA及び宇宙航空分野全体の広域観測技術衛星2号(ALOS-2)運用管理業務を委託する。</p>	<p>事業概要</p> <p>JAXA財務・管理系及び共通インフラ情報システムに係る運用管理業務の賃貸借・保守・回線経費等の契約事務執行業務を委託する。</p>	<p>事業概要</p> <p>JAXAが作成または取得する文書の登録・維持・廃棄の支援を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>安全・信頼性推進部業務の技術支援を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)衛星システム及び衛星管制・ミッション運用システムの開発を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>筑波宇宙センター展示館の「展示物構成やその展開方法・展示手法・内装壁紙など」における企画設計を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>1Nラスターのエンジン(EM)に対して、寿命試験を負荷するとともにプロトタイプモデル(PM)4式を試作・製作を行う。</p>	<p>事業概要</p> <p>LE-Xエンジンシステムの開発を行う。</p>

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)

【J】
法人共通

【随意契約・ 物品役務等】	【競争入札・ 物品役務等】	【競争入札・ 物品役務等】	【競争入札・ 物品役務等】	【競争入札・ 物品役務等】	【競争入札・ 物品役務等】	【企画競争等・ 物品役務等】	【競争入札・ 物品役務等】	【競争入札・ 工事】	【随意契約・ 物品役務等】
【J-1】 ・平成22年度 筑波宇宙センター事業用地借料 ・(独)都市再生機構 ・238百万円	【J-2】 ・平成22年度筑波宇宙センター宿舎借上げ費 ・日本社宅サービス(株) ・126百万円	【J-3】 ・平成21年度下期～平成24年度上期 資産管理業務委託 ・(株)スペースサービス ・104百万円	【J-4】 ・平成22年度職員宿舎賃貸借契約に伴う賃料 ・日本社宅サービス(株) ・92百万円	【J-5】 ・平成20～22年度筑波宇宙センター共通系施設設備等保全運用作業 ・(株)コスモテック ・78百万円	【J-6】 ・平成20～22年度筑波宇宙センター建屋清掃業務請負 ・テスコ(株) ・56百万円	【J-7】 ・平成22年度給与関連業務 ・(株)セゾン情報システムズ ・46百万円	【J-8】 ・平成22年度 射場施設備保全作業 ・宇宙技術開発(株) ・40百万円	【J-9】 ・播布航空宇宙センター電力監視システム設置工事(H22) ・宇宙技術開発(株) ・35百万円	【J-10】 ・平成22年度 筑波宇宙センター宿舎用地借料 ・(独)都市再生機構 ・33百万円
事業概要 筑波宇宙センター施設用地の一部を借受ける。	事業概要 筑波在勤役職員用借上げ宿舎家賃等の支払いを行う。	事業概要 JAXAの資産管理業務の委託を行う。	事業概要 東京在勤役職員用借上げ宿舎家賃等の支払いを行う。	事業概要 電気・空気調和設備等の施設設備の運用と保全作業を行う。	事業概要 筑波宇宙センターの清掃業務を行う。	事業概要 JAXAの給与計算業務を行う。	事業概要 種子島宇宙センター、内之浦宇宙空間観測所の共通系施設設備の保全運用業務を実施する。	事業概要 播布航空宇宙センター内の電力量を監視するためのシステム整備を行う。	事業概要 筑波宇宙センター宿舎用地を借り受ける。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

A.宇宙航空研究開発機構			F.宇宙輸送		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務費	人工衛星・ロケット・航空機技術の開発等、これらの設備の維持・運用等、計算機の賃貸借、土地・建物賃借料、清掃業務等	107,137	業務費	ロケットの開発、射点系設備の保全作業等	23,774
人件費	役職員の給与・退職金・社会保険料等	17,513	人件費	職員の給与・退職金・社会保険料等	2,411
一般管理費	管理部門に係る物件費、公租公課	2,420			
計		127,070	計		26,185
B.衛星による宇宙利用			G.航空科学技術		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務費	人工衛星の開発・運用、人工衛星の利用研究・解析研究、人工衛星の追跡施設の設備維持等	24,924	業務費	次世代航空機技術の研究開発、航空機材料用試験装置等の製作、国産旅客機高性能化技術の研究開発等	3,783
人件費	職員の給与・退職金・社会保険料等	1,744	人件費	職員の給与・退職金・社会保険料等	711
計		26,668	計		4,494
C.宇宙科学研究			H.宇宙航空技術基盤の強化		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務費	人工衛星の開発、人工衛星の地上系設備の製作、打上げ作業の支援等	18,274	業務費	実験用航空機の調達、人工衛星搭載機器の研究・開発、宇宙用共通部品の開発、スペースデブリの観測等	15,664
人件費	職員の給与・退職金・社会保険料等	2,149	人件費	職員の給与・退職金・社会保険料等	3,396
計		20,423	計		19,060
D.宇宙探査			I.その他業務		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務費	人工衛星の開発、人工衛星の運用支援、人工衛星の追跡管制技術支援等	1,984	業務費	計算機の賃貸借、情報システムの運用管理業務、広報・普及活動業務、安全・信頼性業務技術支援等	11,244
人件費	職員の給与・退職金・社会保険料等	153	人件費	職員の給与・退職金・社会保険料等	773
計		2,137	計		12,017
E.国際宇宙ステーション			J.法人共通		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務費	「きぼう」搭載実験装置の開発、公募地上研究等、宇宙実験用供試体の設計・製作等	4,631	業務費	土地・建物賃借料、電気・空調設備の運用・保全、清掃業務、設備修理等	2,859
人件費	職員の給与・退職金・社会保険料等	1,667	人件費	役職員の給与・退職金・社会保険料等	4,509
			一般管理費	管理部門に係る物件費、公租公課	2,420
計		6,298	計		9,788

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

費目・用途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と用途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

B-1.三菱電機(株)			B-6.日本電気(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
製作	陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)衛星システム及び衛星管制・ミッション運用システムの開発	7,191	製作	高精度測位実験システムの開発	728
計		7,191	計		728
B-2.(株)IHIエアロスペース			B-7.宇宙技術開発(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
役務	H-II AロケットSRB-A A3ノズルの信頼性向上	1,163	役務	平成22年度追跡管制運用業務委託	530
計		1,163	計		530
B-3.三菱電機(株)			B-8.三菱電機(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
製作	準天頂測位衛星初号機の開発	1,128	製作	超低高度衛星技術試験機(SLATS)の開発	445
計		1,128	計		445
B-4.(財)リモート・センシング技術センター			B-9.三菱電機(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
役務	平成20年度～平成22年度 地球観測業務委託(処理提供関連)	1,030	役務	静止観測衛星システム 高精度・高安定度 指向制御技術の研究	430
計		1,030	計		430
B-5.(財)リモート・センシング技術センター			B-10.日本電気(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
役務	平成22年度地球観測業務請負(解析研究関連)	759	役務	静止観測衛星システム 衛星バスシステム軽量化技術の研究	389
計		759	計		389

費目・用途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と用途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

C-1.日本電気(株)			C-6.住友重機械工業(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
製作	水星磁気圏探査機(MMO)プロトタイプモデルの開発(その7)	1,196	製作	小型科学衛星1号機ミッション部の開発(その3)	452
計		1,196	計		452
C-2.日本電気(株)			C-7.日本電気(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
製作	科学衛星ASTRO-G搭載用大型展開アンテナの開発(その2)	784	製作	科学衛星ASTRO-Gの開発(その4)	446
計		784	計		446
C-3.日本電気(株)			C-8.日本電気(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
製作	X線天文衛星「NeXT(ASTRO-H)」の開発(その5)	769	製作	標準バスを用いた小型衛星シリーズフライトモデルの開発	390
計		769	計		390
C-4.日本電気(株)			C-9.三菱重工業(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
製作	X線天文衛星ASTRO-H フライトモデルの開発	591	製作	水星探査機搭載用MDP、PWI、HEPIに関する開発・試作(その5)	386
計		591	計		386
C-5.三菱重工業(株)			C-10.日本電気(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
製作	X線天文衛星「NeXT(ASTRO-H)」搭載ミッション機器の開発(その3)	573	製作	標準バスを用いた小型衛星シリーズの開発(その4)	367
計		573	計		367

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。費目
 と使途の双方で
 実情が分かる
 ように記載)

D-1.日本電気(株)			D-6.コクサイエアロマリン(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	小惑星探査機「はやぶさ2」の部品調達	339	役務	はやぶさ探査機カプセル回収に関するカプセルおよび機材の輸出入支援	39
計		339	計		39
D-2.日本電気(株)			D-7.日本電気(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
製作	小型ソーラー電力セイル実証機の開発(その3)	107	役務	科学衛星・探査機運用に関わる追跡運用作業等(臼田系)	35
計		107	計		35
D-3.日本電気(株)			D-8.明星電気(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	平成22年度 はやぶさシステム運用支援	53	製作	小惑星探査機「はやぶさ2」/近赤外線分光計の開発	35
計		53	計		35
D-4.日本電気(株)			D-9.日本工機(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	月ミッション運用・解析センター(SOAC)解析・公関係 業務支援	50	製作	小惑星探査機「はやぶさ2」/衝突装置爆薬系の開発	34
計		50	計		34
D-5.新日鉄ソリューションズ(株)			D-10.(株)エヌ・ティ・ティ・データCCS		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	かぐやデータ保管装置の調達	43	役務	平成22年度 月面数値地形モデル作成システムの処理運用支援	32
計		43	計		32

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。費目
 と使途の双方で
 実情が分かる
 ように記載)

E-1.(株)IHIエアロスペース			E-6.(株)IHIエアロスペース		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
製作	高エネルギー電子、ガンマ線観測装置(CALET)の開発	787	製作	JEM共通ガス供給装置ガスボトル組立(GBU)の開発	126
計		787	計		126
E-2.(株)IHIエアロスペース			E-7.(株)IHIエアロスペース		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
製作	ポート共有実験装置の開発	535	役務	温度勾配炉搭載ラック組立の維持設計支援(その2)	109
計		535	計		109
E-3.三菱重工業(株)			E-8.(株)IHIエアロスペース		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
製作	JEM搭載用水棲生物実験装置 プロトフライトモデル(PFM)の設計・製作	308	製作	宇宙ステーション補給機(HTV)多目的曝露バレットの開発	102
計		308	計		102
E-4.(株)IHIエアロスペース			E-9.(財)日本宇宙フォーラム		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
製作	多目的実験ラックの開発(その1)	287	役務	平成22年度JEM利用テーマの準備・実施業務(SAIBOラック利用)	88
計		287	計		88
E-5.ダイヤモンドエアサービス(株)			E-10.(株)エイ・イー・エス		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	宇宙環境利用に係る航空機実験の実施	227	役務	平成22年度安全性実証試験(オフガス試験)設備の運用管理及びオフガス試験データ取得	84
計		227	計		84

費目・用途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。費目
 と用途の双方で
 実情が分かる
 ように記載)

F-1.(株)IHIエアロスペース			F-6.(株)IHIエアロスペース		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
製作	イプシロンロケット 機体システムの開発	1,370	役務	ロケット専用治工具等の保守・維持(その3のウ)	689
計		1,370	計		689
F-2.三菱重工業(株)			F-7.(株)IHIエアロスペース		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
役務	平成22年度種子島宇宙センター射場点 検取扱設備の保全その他作業	1,268	製作	LNG推進系の研究開発	666
計		1,268	計		666
F-3.三菱重工業(株)			F-8.(株)コスモテック		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
役務	H-II Aロケット信頼性評価	1,192	役務	平成20年度～平成22年度種子島宇宙セ ンター他共通系施設設備等保全運用作業	615
計		1,192	計		615
F-4.三菱重工業(株)			F-9.三菱重工業(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
製作	H-II Bロケット(宇宙ステーション補給 機 運用1号機用)の製作	1,174	役務	LE-Xエンジンの研究 -エンジンシステ ム その3	587
計		1,174	計		587
F-5.三菱重工業(株)			F-10.(株)コスモテック		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
役務	ロケット専用治工具等の保守・維持(そ の3のア)	906	役務	平成22年度種子島宇宙センター射点系設 備の日常維持・運用作業	547
計		906	計		547

費目・用途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。費目
 と用途の双方で
 実情が分かる
 ように記載)

G-1.富士重工業(株)			G-6.コーンズドッドウェル(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
製作	低ソニックブーム設計概念実証(D-SEND)プロジェクト D-SEND#2システムの詳細設計/製作	605	その他	移動用及び固定用テレメータ受信装置の調達	82
計		605	計		82
G-2.富士重工業(株)			G-7.三菱電機(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
製作	低ソニックブーム設計概念実証(D-SEND)プロジェクト D-SEND#2システムの基本設計	396	役務	航空機搭載用先進対気速度計測センサの試作	55
計		396	計		55
G-3.スウェーデン宇宙公社			G-8.ダイヤモンドエアサービス(株)		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
役務	気球を用いたソニックブーム計測及び供試体落下試験(D-SEND #1)の支援	147	役務	高高度ライドのジェット機による飛行評価実験に関する作業(その2)	52
計		147	計		52
G-4.明星電気(株)			G-9.(株)エイ・エス・アイ総研		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
製作	D-SENDプロジェクトブーム計測システムの設計製作	102	役務	平成22年度エンジンCFD支援業務	35
計		102	計		35
G-5.三菱電機(株)			G-10.(株)カドコーポレーション		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
役務	航空機搭載風計測ライド高高度モデルの小型化改修作業および要素試験	87	製作	ハイブリッド成形による航空機胴体模擬構造の製作	35
計		87	計		35

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。費目
 と使途の双方で
 実情が分かる
 ように記載)

H-1.宇宙技術開発(株)			H-6.HIREC(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	平成22年度追跡管制運用業務委託	1,185	役務	宇宙用SOI技術を用いた64bitMPUの高性能化(その3)	176
計		1,185	計		176
H-2.(株)エイ・イー・エス			H-7.HIREC(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	平成20年度～22年度 試験設備等の運用業務	697	役務	平成22年度 部品プログラム業務	165
計		697	計		165
H-3.日本エアロスペース(株)			H-8.三菱プレジジョン(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	ビジネスジェット機型実験用航空機の調達	562	製作	航空機動特性模擬装置の製作	135
計		562	計		135
H-4.三菱重工業(株)			H-9.(株)コスモテック		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
製作	JEM船外プラットフォームでのロボット実験システムの開発(その2)	244	役務	平成21～23年度 角田エンジン燃焼試験設備の保全作業	122
計		244	計		122
H-5.(株)コスモテック			H-10.(財)日本宇宙フォーラム		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	平成20～22年度筑波宇宙センター共通系施設設備等保全運用作業	227	役務	平成22年度スペースデブリ等の観測	122
計		227	計		122

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。費目
 と使途の双方で
 実情が分かる
 ように記載)

I-1.日本電子計算機(株)			I-6.有人宇宙システム(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃貸借	スーパーコンピュータシステムの賃貸借	1,992	役務	平成22年度 安全・信頼性推進部業務技術支援	146
計		1,992	計		146
I-2.NDS総合情報サービス共同企業体			I-7.三菱電機(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	JAXA財務・管理系及び共通インフラ系情報システムに係る運用管理業務(平成22年度)	765	製作	陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)衛星システム及び衛星管制・ミッション運用システムの開発	140
計		765	計		140
I-3.(財)日本宇宙フォーラム			I-8.(株)丹青社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	平成21～23年度広報普及業務委託	404	その他	筑波宇宙センター展示館整備業務	120
計		404	計		120
I-4.NDS総合情報サービス共同企業体			I-9.(株)IHIエアロスペース		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	JAXA財務・管理系及び共通インフラ系情報システムに係る運用管理業務(平成22年度)(ベンダーへの支払い分)	358	製作	長寿命高信頼性1Nスラスタの開発(その2)	93
計		358	計		93
I-5.日本レコードマネジメント(株)			I-10.三菱重工業(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	平成20年度下期～平成23年度第1四半期 機構文書の管理運用支援	162	役務	LE-Xエンジンの研究 -エンジンシステム その3	89
計		162	計		89

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。費目
 と使途の双方で
 実情が分かる
 ように記載)

J-1.(独)都市再生機構			J-6.テスコ(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃貸借	平成22年度 筑波宇宙センター事業用 用地借料	238	役務	平成20～22年度筑波宇宙センター建屋 清掃業務請負	56
計		238	計		56
J-2.日本住宅サービス(株)			J-7.(株)セゾン情報システムズ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃貸借	平成22年度筑波宇宙センター宿舍借上 げ費	126	役務	平成22年度給与関連業務	46
計		126	計		46
J-3.(株)スペースサービス			J-8.宇宙技術開発(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	平成21年度下期～平成24年度上期 資産管理業務委託	104	役務	平成22年度 射場系設備保全作業	40
計		104	計		40
J-4.日本住宅サービス(株)			J-9.宇宙技術開発(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
賃貸借	平成22年度職員宿舍賃貸借契約に伴 う賃料	92	工事	調布航空宇宙センター電力監視システム 設置工事(H22)	35
計		92	計		35
J-5.(株)コスモテック			J-10.(独)都市再生機構		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	平成20～22年度筑波宇宙センター共 通系施設設備等保全運用作業	78	賃貸借	平成22年度 筑波宇宙センター宿舍用 地借料	33
計		78	計		33

支出先上位10者リスト

B. 衛星による宇宙利用

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率 [※]
1	三菱電機(株)	陸域観測技術衛星2号の開発を行う。	7,191	2	—
2	(株)IHエアロスペース	H-II AロケットSRB-A A3ノズルの信頼性向上を図ることを目的として設計変更等を行う。	1,163	随意契約	—
3	三菱電機(株)	準天頂測位衛星初号機の開発を行う。	1,128	2	—
4	(財)リモートセンシング技術センター	地球観測センターの事業運営業務、ALOS、TRMM、AMSR-E、ADE OS-2、EOISの運用業務を委託する行う。	1,030	1	—
5	(財)リモートセンシング技術センター	衛星利用研究及び解析研究にかかる業務を行う。(ALOS、TRMM、ADE OS-II)	759	1	—
6	日本電気(株)	高精度測位実験システムの開発を行う。	728	2	—
7	宇宙技術開発(株)	人工衛星の追跡管制運用業務及び追跡関連施設の設備維持業務を行う。	530	1	—
8	三菱電機(株)	超低高度衛星技術試験機(SLATS)の衛星システムの設計を行う。	445	2	—
9	三菱電機(株)	静止観測衛星システムの高精度・高安定度指向制御技術に関する研究を行う。	430	2	—
10	日本電気(株)	静止観測衛星システムの衛星バスシステムの軽量化について研究を行う。	389	2	—

C. 宇宙科学研究

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率 [※]
1	日本電気(株)	水星磁気圏探査機の開発を行う。	1,196	随意契約	—
2	日本電気(株)	電波天文衛星衛星搭載用の大型展開アンテナの開発を行う。	784	随意契約	—
3	日本電気(株)	X線天文衛星(ASTRO-H)の開発を行う。	769	1	—
4	日本電気(株)	X線天文衛星(ASTRO-H)のフライトモデルの開発を行う。	591	1	—
5	三菱重工業(株)	X線天文衛星(ASTRO-H)搭載のミッション機器(エンジニアリングモデル、試験モデル)を開発する。	573	随意契約	—
6	住友重機械工業(株)	小型科学衛星1号機(SPRINT-A)のミッション部の開発を行う。	452	1	—
7	日本電気(株)	電波天文衛星本体の開発を行う。	446	1	—
8	日本電気(株)	小型衛星の詳細設計と、フライトモデル、ミッション機器及び地上系支援装置の開発を行う。	390	3	—
9	三菱重工業(株)	水星探査機(BepiColombo)に搭載するミッション機器のフライトモデルを製作する。	386	随意契約	—
10	日本電気(株)	小型衛星の詳細設計と、フライトモデル、ミッション機器及び地上系支援装置の開発を行う。	367	3	—

D. 宇宙探査

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率 [※]
1	日本電気(株)	小惑星探査機(はやぶさ2)の部品調達を行う。	339	1	—
2	日本電気(株)	小型ソーラー電力セイル実証機の開発を行う。	107	2	—
3	日本電気(株)	工学実験衛星の運用支援を行う。	53	随意契約	—
4	日本電気(株)	月ミッション運用・解析センターにおける解析・公開系の業務支援を行う。	50	1	—
5	新日鉄ソリューションズ(株)	月探査衛星(かぐや)の各種データを保管するための高信頼性ディスク装置を調達する。	43	1	—
6	コクサイエアロマリン(株)	はやぶさ2カプセルに関して、必要な機材の輸出入および回収したカプセルの収入に関して業務委託を行う。	39	2	—
7	日本電気(株)	科学衛星・探査機運用に関わる追跡運用作業(臼田系)を行う。(12~1月分)	35	1	—
8	明星電気(株)	小惑星探査機(はやぶさ2)の近赤外線分光計の開発を行う。	35	2	—
9	日本工機(株)	小惑星探査機(はやぶさ2)の衝突装置爆薬系の開発を行う。	34	1	—
10	(株)エヌ・ティ・ティ・データCS	月面数値地形モデル作成システムの機能付加・維持管理等を行う。	32	随意契約	—

E. 国際宇宙ステーション

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率 [※]
1	(株)IHIエアロスペース	高エネルギー電子、ガンマ線観測装置(CALET)の基本設計を行う。	787	1	—
2	(株)IHIエアロスペース	JEM暴露部ポート共有実験装置の開発を行う。	535	2	—
3	三菱重工業(株)	JEM水棲生物実験装置のプロトタイプモデル(PFM)の設計・製作および関連するGSE製作等を実施する。	308	随意契約	—
4	(株)IHIエアロスペース	JEMに搭載する多目的実験ラックの開発を行う。	287	1	—
5	ダイヤモンドエアサービス(株)	JEM利用実験テーマ等の予備的実験として、短時間微小重力空間を容易に実現できる航空機を用いた放物線飛行を実施する。	227	1	—
6	(株)IHIエアロスペース	JEM与圧部共通ガス供給装置ガスボルト組立の開発を行う。	126	随意契約	—
7	(株)IHIエアロスペース	温度勾配炉搭載ラック組立を打ち上げに供するための機能保全および射場に関わる準備作業を行う。	109	随意契約	—
8	(株)IHIエアロスペース	HTV運用機の多目的曝露パレットの開発を行う。	102	随意契約	—
9	(財)日本宇宙フォーラム	JEMにおいて、SAIBOラックを利用するフライト実験テーマ(利用テーマ)の準備と実験の実施にかかる作業を行う。	88	3	—
10	(株)エイ・イー・エス	JEMで使用する機器、部品及び材料等の安全性実証試験設備の運用管理、NASAとの技術調整、オフガス試験データの取得を行う。	84	1	—

F. 宇宙輸送

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率 [※]
1	(株)IHIエアロスペース	イブシロンロケットの機体システム開発を行う。	1,370	2	—
2	三菱重工業(株)	射点系設備の中の射場点検取扱設備の保全作業等を行う。	1,268	1	—
3	三菱重工業(株)	H-IIAロケットの信頼性向上を図るために必要な試験の技術データ評価を実施する。	1,192	随意契約	—
4	三菱重工業(株)	H-IIBロケット(宇宙ステーション補給機 運用1号機用)を製作する。	1,174	随意契約	—
5	三菱重工業(株)	ロケットの製作に必要な専用治工具等の維持を行う。	906	随意契約	—
6	(株)IHIエアロスペース	ロケットの製作に必要な専用治工具等の維持を行う。	689	随意契約	—
7	(株)IHIエアロスペース	LNG推進系の研究開発を行う。	666	随意契約	—
8	(株)コスモテック	種子島宇宙センター、内之浦宇宙空間観測所の大迎角施設設備の保守運用業務を実施する。	615	1	—
9	三菱重工業(株)	LE-Xエンジンシステムに関する研究を行う。	587	随意契約	—
10	(株)コスモテック	種子島宇宙センターにおける射点系設備の日常的な維持・保全を行い、設備の機能維持と老朽化防止を行う。	547	1	—

G. 航空科学技術

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率 [※]
1	富士重工業(株)	D-SEND#2システムに関する詳細設計及び供試体製作に必要な装備品の調達を行なう。	605	1	—
2	富士重工業(株)	D-SEND#2システムの基本設計を行なう。	396	1	—
3	スウェーデン宇宙公社	気球を用いたソニックブーム計測及び供試体落下試験(D-SEND #1)の支援を行う。	147	随意契約	—
4	明星電気(株)	D-SEND試験で使用する地上及び空中でのソニックブーム計測を実施するためのブーム計測システムの設計製作を行う。	102	1	—
5	三菱電機(株)	風計測ライダ高高度モデルの小型化および要素試験を行う。	87	1	—
6	コーンズドッドウェル(株)	国産旅客機の技術研究開発に関連した飛行支援機材整備として移動用及び固定用テレメータ装置の調達を行う。	82	1	—
7	三菱電機(株)	航空機搭載用対気速度計較正に使用する航空機搭載用先進対気速度センサの試作を行う。	55	1	—
8	ダイヤモンドエアサービス(株)	航空機搭載用風計測ライダの飛行評価実験を行う。	52	1	—
9	(株)エイ・エス・アイ総研	航空機エンジン等の数値流体力学(CFD)計算の支援を行う。	35	1	—
10	(株)カドコーポレーション	複合材革新的製造プロセスの研究開発に使用するハイブリッド成形による航空機胴体模擬構造の製作を行う。	35	1	—

H. 宇宙航空基盤技術の強化

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率 [※]
1	宇宙技術開発(株)	人工衛星の追跡管制運用業務及び追跡管制にかかる設備の維持業務を行う。	1,185	1	—
2	(株)エイ・イー・エス	人工衛星等の環境試験設備等の運用業務を行う。	697	1	—
3	日本エアロスペース(株)	ビジネスジェット機型実験用航空機の調達を行う。	562	2	—
4	三菱重工(株)	JEM船外プラットフォーム2期利用によるEVA支援ロボット実証実験(REXJ)システムの開発を行う。	244	1	—
5	(株)コスモテック	電気・空気調和設備等の施設設備の運用と保全作業を行う。	227	1	—
6	HIREC(株)	宇宙用SOI技術を用いて高性能版64bitMPUの開発を行う。	176	随意契約	—
7	HIREC(株)	宇宙用部品の安定供給及び信頼性・品質保証を目的とした部品プログラム活動を支援する。	165	1	—
8	三菱プレジジョン(株)	飛行シミュレータ設備の運用に必要な航空機動特性模擬装置の製作を行う。	135	1	—
9	(株)コスモテック	角田エンジン燃焼試験設備に係る定常的な保全作業試験支援作業を行う。	122	1	—
10	(財)日本宇宙フォーラム	スペースデブリのレーダ観測、光学観測を行う。	122	1	—

I. その他の業務

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率 [※]
1	日本電子計算機(株)	統合スーパーコンピュータシステムの賃貸借。	1,992	1	—
2	NDS総合情報サービス共同企業体	JAXA財務・管理系・共通インフラ系情報システムの運用管理業務を委託する。	765	1	—
3	(財)日本宇宙フォーラム	JAXA及び宇宙航空分野全般の広報普及活動業務を委託する。	404	1	—
4	NDS総合情報サービス共同企業体	JAXA財務・管理系及び共通インフラ系情報システムの賃貸借・保守・回線経費等の契約事務代行業務を委託する。	358	1	—
5	日本レコードマネジメント(株)	JAXAが作成または取得する文書の登録・維持・廃棄の支援を行う。	162	1	—
6	有人宇宙システム(株)	安全・信頼性推進部業務の技術支援を行う。	146	1	—
7	三菱電機(株)	陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)用衛星監視支援機能の開発を行う。	140	2	—
8	(株)丹青社	筑波宇宙センター展示館の「展示物構成やその展開方法・展示手法・内装装飾など」における企画設計を行う。	120	企画競争	—
9	(株)IHIEアロスペース	1Nスラスターのエンジニアリングモデル(EM)に対して、寿命試験を負荷するとともにプロトタイプモデル(PM)4式を設計・製作を行う。	93	随意契約	—
10	三菱重工(株)	LE-Xエンジンシステムの研究を行う。	89	随意契約	—

J. 法人共通

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率 [※]
1	(独)都市再生機構	筑波宇宙センター施設用地の一部を借受ける。	238	随意契約	—
2	日本社宅サービス(株)	筑波在勤従業員用借上げ宿舍家賃等の支払いを行う。	126	2	—
3	(株)スペースサービス	JAXAの資産管理業務の委託を行う。	104	1	—
4	日本社宅サービス(株)	職員宿舍の賃貸借契約を行う。	92	2	—
5	(株)コスモテック	電気・空気調和設備等の施設設備の運用と保全作業を行う。	78	1	—
6	テスコ(株)	筑波宇宙センターの清掃業務を行う。	56	10	—
7	(株)セゾン情報システムズ	JAXAの給与計算業務を行う。	46	3	—
8	宇宙技術開発(株)	種子島宇宙センター、内之浦宇宙空間観測所の大連発施設設備の保守運用業務を実施する。	40	1	—
9	宇宙技術開発(株)	調布航空宇宙センター内の電力量を監視するためのシステム整備を行う。	35	1	—
10	(独)都市再生機構	筑波宇宙センター宿舍用用地を借り受ける。	33	随意契約	—

※同種の他の契約の予定価格を類推させるおそれがあるため非公表としている。